

契約

議案第 57 号 戸田南小学校教室棟（含給食調理場）増築等工事請負契約について

戸田南小学校の教室棟の増築工事

可決（賛成 22 人 反対 1 人）

Q

工事の趣旨、内容、積算根拠、入札について

A

趣旨は、戸田南小学校の児童数の増加に伴い、通常学級および特別支援学級などの教室を確保するため、教室棟を増築するものである。内容は、教室棟の増築工事、既存校舎の改修工事および既存のプレハブ校舎の解体工事である。設計額の積算根拠は、県の積算基準書などに則って算出している。入札については一般競争入札とし、過去 2 回の不調を受け、入札要件や予定価格を見直して実施した。結果的に入札者は 1 者だったが、他者の入札参加状況を知らないまま、入札金額を提示しているため、価格競争は働いていると考える。また、昨今の工事費が高騰している影響により、入札者が 1 者しか現れず、予定価格に近い金額での落札となったと分析している。

条例

報告第 4 号 専決処分の承認を求めることについて（専決第 3 号）

戸田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の課税限度額及び軽減判定基準額の見直しに基づく改正

承認（賛成 20 人 反対 3 人）

反対

地方自治体として独自の判断と議論を行い、国に対して反対の声を上げるべき

日本共産党戸田市議団 本田 哲 議員

被保険者の負担が年々増加し、令和元年度比で 16 万円も増えている。国は自治体の一般会計からの繰入れを赤字とし、解消を求めているが、国保制度の維持を被保険者の保険税で調整するのは限界である。国は国庫補助率を 1984 年当時の 45%に戻すべき。また、専決処分により議会での十分な審議ができない点も問題である。地方自治体として独自の判断と議論を行い、国に対して反対の声を上げるべきと考え、国民健康保険税の賦課限度額引き上げに反対する。

賛成

国保財政の安定化、保険税収入の確保、急激な負担増の抑制など、適正な対応である

戸田の会 矢澤 青河 議員

今回の専決処分は、国の税制改正に伴い実施するものである。国民健康保険の財政運営主体は県であり、県は厳しい国保財政を改善すべく、市町村間の格差解消に取り組んでいる。今回の改正では、特に低中所得層への配慮と高所得者への応分の負担増を目的としている。国保財政の安定化、保険税収入の確保、急激な負担増の抑制など、適正な対応に基づいているため、専決処分は妥当であると考えている。

陳情

今定例会では、委員会にて審査した結果、1 件が不採択となりました。

◇陳情第 1 号（令和 7 年） 市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取組についての陳情 不採択

議員提出

議員提出議案として意見書 3 件を可決し、政府に提出しました。

◇議員提出議案第 3 号	地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書	原案可決
◇議員提出議案第 4 号	事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書	原案可決
◇議員提出議案第 5 号	米国の関税措置に対応した中小企業等事業者支援策の拡充を求める意見書	原案可決

一般質問

そこが聞きたい！

議員は、毎年 3 月、6 月、9 月、12 月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、21 人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の太で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載している Q R コードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



保留地※



つぶやき

計画通りに実行することを強く要望する

政策 TODA

細田 昌孝 議員



Q

残りの保留地はすべて処分できるのか

A

処分は可能であると見込んでいる

議員 新曽第一土地区画整理地内にある保留地について、残っている保留地は不整形地や間口狭小などさまざまである。どう見てもこの場所は売却出来ないだろうという保留地が残っているが、処分できるのか。

都市整備部長 今後、公売を予定している一般保留地については整形地を基本としており、不整形地であっても、駅近や大通りに面している場所であるため、保留地の処分は可能だと見込んでいる。

Q

駅前の公共施設についてのニーズ調査を

A

市民ニーズの把握に努める

議員 令和 4 年 6 月定例会で、各駅への駅前行政センターの設置を要望している。駅前の公共施設に関する市民アンケートは実施しているか。

企画財政部長 個別具体的なアンケートは実施していないが、市民意識調査において、公共施設再編にあたり市民ニーズを把握するための質問をしている。今後も市民ニーズの把握に努めていく。

議員 駅前の公共施設のニーズについて市民アンケートの実施を。また、市民が求める駅前の公共施設の在り方について、前向きに検討することを要望する。



保留地

駅前広場を整備中の北戸田駅西口